

## 第 41 期第 12 回理事会議事録

日 時：2021 年 10 月 5 日（火） 13 時 00 分～17 時 20 分

会 場：日本気象学会事務局（Web 会議）

出席理事：佐藤薫，橋田俊彦，青柳暁典，池上雅明，榎本剛，小池真，齋藤篤思，  
佐藤正樹，竹見哲也，坪木和久，中村尚，橋本明弘，早坂忠裕，平松信昭，  
廣岡俊彦，堀之内武，渡部雅浩，以上 17 名（理事数現在 20 名）

出席監事：鈴木靖，以上 1 名

その他の出席者： 勝山税，齋藤誠一郎，山田真吾（事務局）

### 議 題

#### 1. 協議事項

##### 1) 会員の新規加入等について

新入会 44，退会 60 を全会一致で承認した。2021 年 9 月 30 日現在，会員数 3,298 名で  
個人会員は 3,104 名。

##### 2) 第 41 期第 11 回理事会議事録の確認について。

全会一致で承認した。

##### 3) 「国際協力研究連絡会」の設置承認について。

途上国・新興国を含めて，研究・教育から業務に至るまで共通する気象学的諸問題の国  
際協力に関する情報の交換を促進し，もって気象学とその応用である気象業務の発展に  
寄与するため，「国際協力研究連絡会」の設置申請があり，全会一致で承認した。

##### 4) 選挙管理委員長の選任と第 42 期理事候補者の定数について。

第 42 期理事選任候補者の選出に先立ち，理事候補者選挙を実施・管理するための役員  
候補者選挙管理委員会の委員長を八木勝昌会員（気象庁大気海洋部）に，選挙で選ぶ理  
事候補者の定数を 17 とすることを，全会一致で承認した。役員候補者 選挙について  
も，第 43 期以降 ，電磁 的方法により 実施できるように細則の改正を検討する  
こととした。

##### 5) 日本気象学会の各賞のあり方検討 WG 趣意書。

これまでの各賞のあり方を，本来の趣旨・歴史を再確認しながら，現状の問題点の洗い  
出しを行い，必要があれば改訂する。WG の立ち上げについて，全会一致で承認した。

#### 2. 報告事項

##### 1) 各 WG からの報告

###### 1 ウィズ／ポスト・コロナ時代の大会のあり方検討 WG

ポスト・コロナ時代の大会開催形式に関する提言について，開催形式変更に伴い，  
担当ローテーションの変更案が示され，全会一致で承認した。

###### 2 財政改善 WG

今期は 5 回の会合を行った。残り 2 回の会合でまとめを行う。

##### 2) 業務執行理事の報告

庶務担当執行理事・・・以下の内容が報告された。

###### 1) 転載許可

###### 1 申請者：北海道共同組合通信社

転載元：Sugawara, K., M. Inatsu, S. Shimoda, K. Murakami, and T. Hirota,  
2021: Risk assessment and possible adaptation of potato production in  
Hokkaido to climate change using a large number ensemble climate dataset  
d4PDF. Scientific Online Letters on the Atmosphere, 17, 24 –29.

転載先：農業雑誌「ニューカントリ」秋季増刊号(仮)新・北海道の農業気象～温暖化や異常気象に負けない営農対策」監修：広田和良，中辻敏朗，小南靖弘  
B5判変型(オールカラー)約 200 ページ，3,981 円(税込)

2) 申請者：株式会社日本入試センター

転載元：日本気象学会編「気象科学事典」(1998年10月2日)東京書籍  
転載先：「理科6年 冬期講習入試実戦演習 01MU」2021年12月発行予定，  
小学6年対象，理科演習教材，B4判，5,000部発行予定(小学生対象の学習塾  
「ザピックス小学部」で配布・使用する塾内教材へ演習問題の資料として利用)

2) 後援名義等使用依頼受付

1) 名称：第27回風工学シンポジウム

主催：風工学シンポジウム運営委員会(事務局：公益社団法人土木学会)

期日：2022年12月5～7日

場所：東京都内を予定

名義：共催

2) 名称：こどものためのジオ・カーニバル

主催：こどものためのジオ・カーニバル実行委員会(委員長：大阪教育大学 廣木義久)

期日：2021年10月30～31日

名義：後援

3) 名称：講習会「混相流入門：実験・数値計算の基礎から実例まで」

主催：一般社団法人 日本機械学会

期日：2021年11月1日

場所：オンライン開催

名義：協賛

4) 名称：第59回アイソトープ・放射線研究発表会

主催：公益社団法人 日本アイソトープ協会

期日：2022年7月頃

場所：東京都内会場またはオンライン開催

名義：協賛

・寄付者リスト(2021.7.27～2021.10.4) なし

会計担当理事・・・以下の内容が報告された。

・2021年7,8月分の収支及び現預金検査報告。

企画調整担当理事・・・以下の内容の 報告等がされた。

・研究連絡会についての設置承認の考え方や活動支援の論点が報告され，研究連絡会ごとに毎年度の活動概要と次年度計画の把握や，活動実績の乏しい研究連絡会の意味確認などを通じて，自主的な活動を支援していくこととされた。

・定時社員総会の 開催形式(オンライン)にかかる課題の フォローアップとして 試案が 提示 され， 2022年春季大会に合わせてオンラインでの総会開催 に向けてさらに検討を進めることとされた 。

・日本気象学会ホームページに賛助会員へのリンクページを置く計画が報告され，了解された。

3) 委員会報告

講演企画・・・以下の内容が報告された。

・2021年度秋季大会の準備状況。

・2022年度春季大会の準備状況。

・JpGU2022年大会における主催・共済セッション。

天気編集・・・以下の内容が報告された。

・ Vol.68 No. 8, 9, 10 (2021年 8, 9, 10月)の掲載記事と, vol. 68 No. 11, 12 (2021年 11, 12月)の予定記事の報告.

SOLA・・・以下の内容が報告された.

・ 2021年の論文投稿・公開状況(10月3日時点): 投稿論文数 59編, 公開論文数 39編(通常号 28, 特別号 A 8, B 3), 印刷中(早期公開済み) 4編.

・ 特別号企画, JMSJ 合同特別号「近年多発する極端気象に関する研究」(vol. 17B など): 論文投稿を受付中.

・ Elsevier 社からの転載許可申請について, 全会一致で承認した.

表彰関係・・・以下の内容が報告された.

・ 部外表彰等候補者推薦委員会の活動についての検討. 推薦募集だけでなく, 気象学会の各賞受賞者もより積極的に推薦する事となった.

気象災害・・・以下の内容が報告された.

・ 防災学術連携体との合同開催として「令和3年8月の記録的な大雨の状況と要因」をテーマに9月30日にWEB研究会を実施した.

・ 気象災害特設ページ「令和3年8月豪雨」の開設.

・ 防災推進国民大会 2021 シンポジウム(釜石市11月6日予定).

教育と普及・・・以下の内容が報告された.

・ 気象サイエンスカフェの開催報告と進捗報告.

・ 夏季大学の開催報告.

・ 公開気象講演会の進捗報告. 2021年11月28日(日)開催予定.

・ ジュニアセッションの進捗報告.

・ 気象研究ノートの進捗報告.

国際学術交流・・・以下の内容が報告された.

・ 第3回小倉特別講義(小倉レクチャー)の再延期について. 2022年秋季大会(札幌)で現地開催とすること, 第4回以降も秋大会に合わせて開催することを, 全会一致で承認した.

電子情報・・・以下の内容が報告された.

・ 会員サイトのシングルサインオンを実装した. 1か月程度のテストの後, 会員に周知して本運用開始予定. 学会サイトのリニューアルについてはWGで検討中.

人材育成・男女共同参画・・・以下の内容が報告された.

・ 日本気象学会 諸委員会委員や各賞受賞者のジェンダーバランスの調査報告.

#### 4) 理事長報告

・ 日本学術会議において, 2050年カーボンニュートラルの実現のために, 中長期的な視角をもって, 学術の諸領域が連携・協働し, 総合的, 俯瞰的に検討を進めるべく「カーボンニュートラル(ネットゼロ)に関する連絡会議」が設置された.

以上について, 議事録を作成し, 理事長および監事が記名押印する.

2021年12月1日

公益社団法人日本気象学会

理事長 佐藤 薫

監事 鈴木 靖